

セッション1

6月25日(木) 口頭発表 9:40～11:50, ポスター発表 11:50～13:00

S1-1 大阪府域における自然由来バックグラウンドの可視化

○三笠紳吾・大図啓史・吉田宗久・伊藤浩子・岡田啓・鍵本司(土壌汚染対策コンソーシアムWG)

S1-2 休廃止鉱山における堆積場のネイチャーポジティブに向けた土壌の物理化学性と土壌微生物の多様性評価

○佐山友香(北海道大学, 産業技術総合研究所)・佐藤由也・Tum Sereyroith・松本親樹・田畑卓哉(産業技術総合研究所)・山縣三郎・黒嶋章太・新開啓(三菱マテリアル)・土山紘平(筑波大学)・保高徹生(産業技術総合研究所, 北海道大学)

S1-3 砒素基準超過土壌の土質や鉛直濃度分布の違いが地下水中砒素濃度の経年変化に与える影響

○藤井沙織・濱邊将秀・小泉愛結・小林剛(横浜国立大学)

S1-4 黄鉄鉱を混合した模擬酸性化土を用いた雨水曝露試験による長期的な酸性化挙動の評価

○地井直行・Sarmah Purbashree・佐藤靖彦(西松建設)・高井敦史・勝見武(京都大学)

S1-5 Toward chemically induced anaerobic leaching test method for organic soils

○Samuel Oye Flemmy・Lincoln W Gathuka・Kazuto Endo(National Institute for Environmental Studies)

S1-6 土壌抽出液を溶媒としたバッチおよびカラム吸着試験における見掛けの分配係数の比較

○西方美羽・藤井和美(産業技術総合研究所)・加藤智大(京都大学)・保高徹生(産業技術総合研究所)

S1-7 第二リン酸カルシウム(DCPD)による低濃度鉛不溶化機構の検討

袋布昌幹・○平木翠城・石田恵里奈・豊嶋剛司(富山高専専門学校)・松下祐也・定岡直樹(チヨダウエテ)

S1-8 機械学習を用いた浄化用鉄粉の六価セレン除去性能予測

○三村賢人・切石まどか・松本教介・山田紗矢香(神戸製鋼所)

S1-9 オリーブボマス由来の吸着材開発と吸着性能評価

○阪村七々郁(香川大学)・末永慶寛・吉田秀典(香川大学)

S1-10 屋外大気環境下におけるMgOで不溶化処理を施した掘削ずりの長期安定性評価

○沼尻響・森喜彦・菅沼棕友・黒川大亮・松山祐介(太平洋セメント)

S1-11 せん断ズレが吸着層のヒ素捕捉性能に与える影響に関する実験的検討

○余栄光・加藤智大・高井敦史・勝見武(京都大学)

S1-12 表面改質DCPDによるF-不溶化速度の改善と広範なpH域への適応性評価

○岡崎夏輝・吉井健太・龍崎美智子・森岡保夫・三舛正幸(新田ゼラチン)・袋布昌幹(富山高専専門学校)

S1-13 黒鉛付着鉄粉による有害物質除去2

○松本教介・三村賢人・切石まどか・北条啓文(神戸製鋼所)

S1-14 大村湾の堆積物におけるPFAS濃度調査について

中川啓・○李卓霖(長崎大学)・黒田啓介(富山県立大学)・和田実・朝倉宏(長崎大学)

S1-15 PFASの土壌・地下水中における挙動についてー物質特性等の挙動に影響する要因および海外事例での実態ー

○鈴木熨土・稲毛孝章・大塚希美子・岡田雄臣・戸張寛子・中村太郎・野島智也・藤崎幸市郎・森川純・PFOS等およびその前駆体を対象にした土壌・地下水汚染の挙動評価に関する検討部会(土壌環境センター)

S1-16 PFCA含有土壌における加温原位土壌洗浄の現地実証試験

○畑中一樹・四宮みゆき(竹中土木)・山崎祐二・外野圭太(竹中工務店)・田中周平(京都大学)

S1-17 活性炭によるPFOA溶出抑制効果の評価

○町田久暢・長谷川亮・室谷佑京・高野雅彦・井上博喜・村口貴紀(環境管理センター)

S1-18 ナガエツルノゲイトウ由来バイオ炭のPFASに対する吸着能の評価

○戸張寛子・谷本祐一・佐藤健司・鴨志田公洋・藤原理沙・鰐川雅花(いであ)・久島陽・鮫島和佳子・佐藤伸二郎(創価大学)

S1-19 PFAS 汚染土壌に対する不溶化工法の開発

○國井聡・林夕紀子・森川純・野田兼司・芳賀直樹(前田建設工業)

S1-20 天然鉱物系吸着材を用いたPFAS含有濁水の処理

○赤嶺拓海・鈴木祐麻・河野麻衣子・河合達司・上島裕・田中真弓(鹿島建設)

S1-21 鉱物系特殊吸着材におけるPFAS固定化効果の安定性について

○大久保敬祐・中野晋作・山野辺純一(ケミカルグラウト)

S1-22 揮発性有機塩素化合物の土質の違いによる水への溶出特性の違いについての考察

○山関一聖・李京・小林剛(横浜国立大学)

S1-23 土壌孔隙構造が微生物によるクロロエチレン類の浄化へ与える影響

○奥山寛太・廣渡佳月(埼玉大学)・吉川美穂(産業技術総合研究所)・中村謙吾(埼玉大学)

S1-24 脱塩素細菌の塩素化エチレン類分解活性に及ぼす蓄電性バイオミネラルの影響評価

○川島京介・伊藤雅子・根岸昌範・高畑陽(大成建設)・二又裕之(静岡大学)

S1-25 Dehalococcoides mccartyi NIT-OBV株の実用化に向けた特性評価

○藤井雄太・四本瑞世・緒方浩基(大林組)・吉田奈央子(名古屋大学)

S1-26 電気により活性化された環境調和触媒によるテトラクロロエチレンの分解検討

○佐々木海斗(九州大学)・三原洋一・伊藤浩・善如寺唯・今井那大(東急建設)・嵩越恒(九州大学)

S1-27 電気発熱法を併用した嫌気性バイオ法における浄化促進効果

○玉木貴優・原口崇・菊池毅・塩谷剛(ランドソリューション)・森博史(栗田工業)

S1-28 原位置バイオレメディエーションにおけるシルト質土壌への栄養剤の浸透性の確認

プチャラバリ スリニワスル レッディ・前田信吾・○川本航介・富士田浩二・菊地彩音・チャンドラガトギ シュリハリ(エコサイクル)

S1-29 副生リン酸カルシウム(DCP)を用いた悪臭アンモニアの回収

○嶋田百華・中島奏・豊嶋剛司・袋布昌幹(富山高専専門学校)・岡崎夏輝・吉井健太・三舛正幸(新田ゼラチン)

S1-30 残留性農薬含有土壌に対する処理技術の開発

○花岡也々子・日野良太・西川直仁・日笠山徹巳(大林組)

S1-31 Model-based assessment of surface and groundwater interaction of Nasunogahara alluvial fan using an integrated surface-groundwater hydrological model

○Tum, Sereyroith(産業技術総合研究所)・森康二・村井展子(ブルーアースセキュリティ)・保高徹生(産業技術総合研究所)

S1-32 畳み込みニューラルネットワークを用いたボーリングコアの粒径分類手法の開発

○須加陽介・党紀・中村謙吾(埼玉大学)

S1-33 カラム通気試験による焼却灰の炭素固定ポテンシャルの評価

○加藤智大・長央雄貴・高井敦史(京都大学)・山崎智弘・納庄一希(東洋建設)・勝見武(京都大学)

S1-34 地歴調査に関する実務的知見の活用システムの構築と検証

○中澤昌俊・長千佳・吉田宗久・大図啓史(土壌汚染対策コンソーシアムWG)・城崎剛瑠・江種伸之(和歌山大学)

S1-35 AIを活用した地下水濃度の未来予測と特微量影響の検証

○三原優大・守屋全弥(Daigasガスアンドパワーソリューション)・渡瀬達也(大阪ガス)

S1-36 土壌汚染調査及び対策における3Dスキャナーの現場適用性

○松岡愛希・吉田愛・藤井なつみ・林美智子・坪倉睦実・長谷川琴音(アースアプレイザル九州)

S1-37 地歴調査で用いる空中写真の鮮明化手法に関する検討

平野卓也・○勝木楓示・野村知哉・小山幹太(JFEミネラル)

S1-38 汚染土壌掘削現場におけるモバイル端末を用いた三次元測量-三次元モデルによる支障物体積算出-

○都渡亮隆・大西絢子・田邊康太(竹中土木)

S1-39 衛星測位技術を用いた掘削除去措置の出来形管理方法の検討

○富田悠貴・吉田宗久・児玉晃・肖奥博・大図啓史(土壌汚染対策コンソーシアムWG)

S1-40 生成AIを活用した土壌汚染調査報告書作成の効率化に向けた検証

○坪倉睦実・吉田愛・藤井なつみ・林美智子・松岡愛希・長谷川琴音(アースアプレイザル九州)

企業PRプレゼン

6月25日(木) 15:00～15:20

- K-1 産業技術総合研究所 ネイチャーポジティブ技術実装研究センター
ネイチャーポジティブ技術実装研究センターの紹介
発表者:○保高 徹生
- K-2 新田ゼラチン株式会社
ゼラチン製造工程の副産物を利用したフッ素不溶化材のご紹介
発表者 ○岡嶋夏輝, 三舛正幸, 大森弥, 豊田圭吾
- K-3 三洋貿易株式会社
微生物ATP測定装置の紹介
発表者:○濱谷 渉
- K-4 室町ケミカル株式会社
液体処理技術のご提供 有機フッ素/無機フッ素除去技術、有害金属除去/貴金属回収
発表者:○出水丈志

セッション2

6月25日(木) 口頭発表 15:20～16:50, ポスター発表 16:50～17:50

- S2-1 都内沖積層に係る土壌地下水汚染状況実態把握調査(その2)
○須藤正大・高橋克典・松尾龍哉・小川大介・矢野明子(東京都)・染矢雅之・佐々木啓行(東京都環境科学研究所)
・高井敦史・勝見武(京都大学)
- S2-2 一般・集合住宅解体時に発生する表層土のAI外観画像解析によるフッ素溶出量推定
○小松秀和(群馬県立産業技術センター)・熊谷豊(石坂産業)・田島創・町田晃平(群馬県立産業技術センター)
- S2-3 霧島連山えびの高原硫黄山の堆積物のヒ素溶出特性評価
○大塚治・富岡祐介(ケー・エフ・シー)・木川えり子(イーエス総合研究所)・小谷護留(国土防災技術, 宮崎大学)
・伊藤健一(宮崎大学)
- S2-4 盛土などの不飽和帯環境を把握するための浸透水集水装置の開発
○土屋秀二・國居祐介・松田慎思・山口尚宏・大野敦史・門間聖子(応用地質)
- S2-5 Mg系及びCa系吸着材の併用添加によるAs(V)及びAs(III)除去
○杉田創・森本和也・斎藤健志・原淳子(産業技術総合研究所)
- S2-6 貝殻等を有効利用した吸着材によるフッ化物イオン除去法の開発～不溶化材含有成分の影響～
○晴山渉・天摩伊吹(岩手大学)
- S2-7 Adsorptive removal of fluoride from plasterboard leachate using Wind – driven Sustainable Carbonizer derived activated grass and paper carbon adsorbents
○V Sivasankar V・Kiyoshi Omine・Mostafa Ahmed (Nagasaki University)
- S2-8 自然由来重金属等に関わるトンネル掘削発生土対策費用
○鈴木弘明(八千代エンジニアリング)・勝見武(京都大学)
- S2-9 地圏環境におけるPFASの多経路暴露リスク評価と不確実性解析
○川邊能成・吉田なな実(早稲田大学)
- S2-10 地下水観測井戸におけるPFAS濃度の降雨応答解析
○山田大介・青木勝宏・山口尚宏・山中潤一・嶋本直人・瑞慶覧長賢・大洞輝雄(応用地質)
- S2-11 発表取り下げ
- S2-12 夾雑物を多く含む水質試料中のPFAS分析および吸着除去に関する基礎的検討
○海野円・根岸昌範・高畑陽・島田曜輔・大久保英也(大成建設)
- S2-13 PFAS含有土壌の固化・安定化処理技術の実証試験
○西川直仁・日野良太・日笠山徹己(大林組)
- S2-14 イオン交換樹脂による安定型最終処分場浸透水中のPFOS等低減(1)現地試験結果
○清水祐也・今井亮介・小河篤史(奥村組)・田中純奈・古田絢姿・北野了・前原加奈子・島村宗孝・出水丈志(室町ケミカル)

- S2-15 PFOS・PFOAを含む土壌のロータリーキルン式熱分解処理による濃度低減技術
○小山孝・大山将・平尾壽啓・塩路育美・世羅敦史・松久裕之・片岡直樹(鴻池組)
- S2-16 熱伝導加熱を用いた熱脱着・分解法によるPFAS汚染堆積物処理
○ブラーツ初枝(テラサーモアジア)・殷熙洙(農業・食品産業技術総合研究機構)・LaChance, John・Fortune, Alyson・Griepke, Steffen(Terra Therm)
- S2-17 小型土壌ガス吸引浄化装置を用いた浄化長期予測による効率化の検討
○小林剛・鄭桐偉・柏冬琳・鈴木啓太(横浜国立大学)
- S2-18 透過性地下水浄化壁(分解)に関する適用可能性試験の検討
○森川航平・佐藤 毅・澁谷正宏・三浦英俊・西田憲司・
土壌汚染の除去等の措置の適用可能性試験に関する調査・検討部会(第2期)(土壌環境センター)
- S2-19 実施措置等の適用可能性試験の手引き(事例集)に関する検討
○山崎将義・羽渕博臣・大久保敬祐・森岡錦也・西田憲司
・土壌汚染の除去等の措置の適用可能性試験に関する調査・検討部会(第2期)(土壌環境センター)
- S2-20 VOC汚染サイトにおける対策工事に伴うCO2排出量の評価
日野良太・○福武健一・藤原直也・日笠山徹巳(大林組)・江種伸之(和歌山大学)
- S2-21 インドネシアにおける原油採掘由来の油汚染土壌の浄化検討(その2)
○青木陽士・隅倉光博(清水建設)・Syarif Hidayat(バンドン工科大学)・マーク末吉(清水建設)・Agus Jatnika Effendi(バンドン工科大学)
- S2-22 気泡上昇法を用いた油汚染に対する室内土槽浄化実験
○小島颯太・棚橋秀行(大同大学)・古田淳士・嶋本直人(応用地質)・大島裕之(ミヨソ油脂)
- S2-23 地下水汚染に対する合理的な対応方法の普及に向けた検討について
○高畑陽・塩谷剛・和知剛・佐藤徹朗・土壌・地下水汚染に関する合理的な対応方法の活用および普及検討部会(土壌環境センター)
- S2-24 施工管理アプリを基盤とした現場写真撮影システムの事例紹介と導入効果
○本田ゆう子・福武健一・佐波弘一朗・日笠山徹巳(大林組)
- S2-25 三次元計測技術の精度検証と汚染土壌掘削除去工事への活用に関する考察
○名取孝人・椎根大・松村綾子・須藤泰幸・島田曜輔(大成建設)
- S2-26 汚染土壌の掘削出来形管理技術の検討—DX技術と生成AI技術の活用—
○佐波弘一朗・本田ゆう子・福武健一・竹崎聡・杉浦伸哉(大林組)
- S2-27 原子力災害の影響を受けたエリアにおける記録・記憶を残す取り組み
○保高徹生・金井裕美子・高田モモ・藤井新子(産業技術総合研究所)
- S2-28 埼玉県における”再生可能エネルギー熱”研究の取り組み
○濱元栄起・石山高・柿本貴志・大和広明・嶋田知英(埼玉県環境科学国際センター)・富樫聡(産業技術総合研究所)
- S2-29 土壌・地下水汚染の対策時の技術適用に関するアンケートの集計結果について(令和6年度実態調査)
○西谷英晃・熱田真一・森脇涼介・河内幸夫・鈴木弘明・阿部美紀也・技術実態集計分科会(土壌環境センター)

セッション3

6月26日(金) 口頭発表 9:35～11:05, ポスター発表11:05～12:05

S3-1 埼玉県における鉄含有地下水の分布状況と鉄溶出機構の検討

○石山高・濱元栄起・柿本貴志(埼玉県環境科学国際センター)

S3-2 地歴調査への応用のための液体フロン分析

○石井六夢(JFEミネラル)・古屋光啓(JFEスチール)・實沢浩嗣(イオン)

S3-3 酸性化岩石の中和処理配合試験事例

○伊藤圭二郎・反り目好男・石神大輔・佐藤毅(鹿島建設)・北條友貴(JFEミネラル)・藤原繁・小川真生・小笠原拓真(東海旅客鉄道)

S3-4 酸性土に対するアルカリ系材料を用いた中和処理の検討

○山田優子・堀中敏弘・鳥居和樹・新谷広紀(国際航業)・大山将・高馬崇(鴻池組)

S3-5 アルカリ性工事濁水の凝集沈殿処理における後中和方式の環境負荷低減効果の検討

○近藤俊介・古賀快尚・根岸昌範・高畑陽(大成建設)

S3-6 原位置薬剤注入によるふっ素汚染地下水への対策の実証試験

○加藤顕・松尾晃治・竹崎聡(大林組)

S3-7 ヒ素超蓄積植物と生物炭を用いたヒ素含有坑廃水からのヒ素除去効果の検証

張家睿・○菅原一輝(北九州市立大学)

S3-8 発表取り下げ

S3-9 ろ液側評価における公称孔径前提の再検討

○井本由香利(産業技術総合研究所)

S3-10 土壌中残存PFAS診断法による土壌から地下水へのPFAS移行性の評価方法

○殷熙洙(農業・食品産業技術総合研究機構)・梶原陸・東川茅乃・落合裕正(青木あすなろ建設)・足立雅樹・森河由紀弘(みらい建設工業)・ブラーツ(湊)初枝(テラサーモアジア)・亀山真由美(農業・食品産業技術総合研究機構)

S3-11 Modelling and Monitoring Considerations for Design of a 720-Foot Colloidal Activated Carbon Permeable Treatment Barrier located in- and adjacent- to a High Concentration PFAS Source Area

○Craig A Sandefur(REGENESIS)・Takeshi Wachi(EnBio Engineering)・Jeremy Birnstingl・Dan Nunez(REGENESIS)・Robert E Mayer(APTIM)・Abram Eloskof(Bayside Engineering Construction)

S3-12 PFAS汚染土壌中の白色付着物によるPFOAの吸着

○塙隆之・毛利光男・小松大祐・渡辺菜月・市岡滉平(清水建設)

S3-13 PFASによる土壌・地下水汚染の対策工法に関する実汚染現場での適用性検討と評価

○長谷川甫・椎根大・塩尻大輔・嶋本直人・平尾壽啓・渡辺菜月・PFOS等およびその前駆体を対象にした土壌・地下水汚染の挙動評価に関する検討部会(土壌環境センター)

S3-14 水中PFOSの除去に対する高比表面積マグネシアの吸着特性評価

三島拓也・○澤田拓也(宇部マテリアルズ)・名畑太陽・今野大輝(東邦大学)・赤坂真吾(宇部マテリアルズ)

S3-15 泡消火薬剤希釈液を用いた模擬汚染土壌中PFASの繰り返し洗浄 その2

○野口俊太郎(フジタ)・松神秀徳・肴倉宏史(国立環境研究所)・塩尻大輔・正木祥太(フジタ)・野島智也(ユーロフィン日本環境)

S3-16 水中に含まれる有機フッ素化合物(PFAS)のキャビテーション技術による分解処理の開発(その3)

○大山将・松生隆司・平尾壽啓(鴻池組)・大坪修平・宇川岳史(ワイビーエム)

S3-17 泡沫分離法と電気化学的酸化を組み合わせたPFAS含有地下水処理技術の検討

○山崎祐二・外野圭太(竹中工務店)・四宮みゆき・畑中一樹(竹中土木)・原晃大・矢吹芳教(大阪府環境農林水産総合研究所)・松本和也・吉田弦・井原一高(神戸大学)

S3-18 高濃度PFAS汚染地下水処理への粉末吸着剤の適用に関する基礎検討(その2)

○中島誠・今井由香里・佐藤徹朗(国際航業)・西村聡・木滝悠介・角田真之(流機エンジニアリング)

S3-19 MF膜・機能性粉体(PAC)添着法によるPFAS浄化—カートリッジ型の検討と除去メカニズム、トリートメント・トレインの視点—

○山内仁・西村和・高橋謙太・土屋賢吾・岸拓磨・上田宗太郎・奥野真也・高山恭平・西村聡・西村章(流機エンジニアリング)

S3-20 PFOS及びPFOA汚染水の分解試験結果その2

○打木弘一(基礎地盤コンサルタンツ)

S3-21 現地調査における揮発性有機化合物のサンプリングと半定量測定(ISO 18400-301:2023)に関する検討

○瀬口真理子・中島誠・ISO/TC 190検討部会(土壌環境センター)

S3-22 1,4-ジオキサン汚染水の微生物処理における分解安定化手法の検討—微生物の1,4-ジオキサン分解活性の低下および再活性化実験—

鈴木達也(大林組)・福田雅夫・政井英司(長岡技術科学大学)・○森一星・西田憲司・大島義徳・花岡也々子・藤原直也・佐藤祐輔・日笠山徹巳(大林組)

S3-23 原位置化学処理(酸化分解)に関する適用可能性試験の検討

○折山浩樹・藤井雄太・羽渕博臣・森岡錦也・水柿貴史・西田憲司・土壤汚染の除去等の措置の適用可能性試験に関する調査・検討部会(第2期)(土壤環境センター)

S3-24 竹資材による油含有土壌のバイオ処理に関する適用可能性試験

○馬場俊介・花岡也々子・西川直仁・日笠山徹巳(大林組)

S3-25 Effect of Water-Soil Ratio and Mixing Speed on the Performance of Ultrasonic-Assisted Soil-Washing Reactor Treating Petroleum-Contaminated Soil

○Syarif Hidayat・Agus Jatnika Effendi・Muhammad Rafly Zain Ishayuki(Institut Teknologi Bandung)・Yoji Aoki・Mitsuhiro Sumikura・Mark Sueyoshi(Shimizu Corporation)

S3-26 森林生態系における土壌中の放射性Csと栄養元素の分布と移行の分析

○島田洋子・葛野周太郎・円道一志・玉木林哉・池上麻衣子・北原壮恭・徳地直子(京都大学)

S3-27 森林開発後の土壌炭素蓄積機能の回復に向けた土壌微生物群集構造の評価

○吉川美穂・原淳子・土田恭平(産業技術総合研究所)

S3-28 土壌・地下水汚染に関する情報を見える化し、一元管理を可能とするソフトの開発

○小野良平・米谷英朗・工藤瑠玖(ランドソリューション)

S3-29 自動自律施工重機を活用した施工の省人化にむけてー フィジカルAI技術の環境分野への活用 ー

○杉浦伸哉・佐波弘一朗・竹崎聡・高田尚哉(大林組)

セッション4 6月26日(金) 口頭発表 14:05~15:35, ポスター発表15:35~16:35

S4-1 東京都における土壌・地下水汚染の調査・対策時に配慮すべき浅層部の凝灰質粘土層分布状況(その2)

田中亮・溝口友紀・矢野明子・須藤正大(東京都)・○堀雅明・西山昭一・成田美香・齋藤洋文(応用地質)

S4-2 ASGM(零細・小規模金採掘)サイト周辺におけるヒト健康リスクにおよぼす水銀動態影響

○原淳子・近藤萌波・坂本靖英(産業技術総合研究所)

S4-3 利用条件を考慮した循環資材の環境安全性評価に関する一考察

○乾徹・細川正樹・山中有人・緒方奨(大阪大学)

S4-4 発表取り下げ

S4-5 Removal of Fluoride and Cadmium Adsorption using Organic Metal-Framework

○Mostafa Ahmed・Kiyoshi Omine(Nagasaki University)

S4-6 生物処理完了後の残存有機物がふっ素吸着薬剤注入処理に与える影響の確認

○松尾晃治・加藤顕・竹崎聡(大林組)

S4-7 PFASライフサイクルアセスメントによるリスクの見える化ー製造業のためのセルフチェックブックー

○鷹觜寛人・大悟法弘充・名村大司(アースクリエイト)・草場周作(草場環境)・竹山駿平(エオネックス)・下宮慎平(アペルザ)・山崎美樹(流機エンジニアリング)

S4-8 不飽和帯におけるPFAS挙動解析モデルの現状

○高橋昌弘(日本工営)・日野良太(大林組)・杉田創(産業技術総合研究所)・于志強・細野高啓(熊本大学)・中川啓(長崎大学)・江種伸之(和歌山大学)

S4-9 国内の対応事例を踏まえた土壌・地下水環境中のPFASに対する合理的な対応について

○佐藤徹朗・瀬野光太・生越恵・佐藤洋幸・今井由香里・中島誠(国際航業)

S4-10 連続抽出によるPFAS汚染土壌の溶出特性に関する検討 その2

○野島智也(ユーロフィン日本環境)・日野良太(大林組)・関友博・町田瑞希(ユーロフィン日本環境)・西川直仁・日笠山徹巳

S4-11 懸濁物質を含む水試料におけるPFAS迅速分析法の開発

○上田祐子・巻田優花・中村裕史・山本一樹(三浦工業)

S4-12 PFAS汚染地盤に対する原位置土壌洗浄の効率化

○日野良太・西川直仁・日笠山徹巳(大林組)

S4-13 PFOA 土壌汚染に対する熱処理技術の適用検討 ―アルカリ添加効果の検証―

○平尾壽啓・大山将・中島卓夫・中村俊太(鴻池組)・谷口省吾・尾崎博明(大阪産業大学)

S4-14 イオン交換樹脂による安定型最終処分場浸透水中のPFOS等低減(2)樹脂調査結果

○田中純奈・古田絢裳・北野了・前原加奈子・島村宗孝・出水丈志(室町ケミカル)・清水祐也・今井亮介・小河篤史(奥村組)

S4-15 浄化壁構築時に発生するPFAS含有土壌のオンサイト保管方法に関する検討

○根岸昌範・海野円・須網功二・島田曜輔・高畑陽(大成建設)

S4-16 試験所における微生物学的プロセス、バイオマス及び多様性評価のための、好気条件下での土壌の採取、取り扱い及び保管方法(ISO18400-206:2018)についての検討

○川畑智尋(土壌環境センター)・神谷貴文(土壌環境センター・静岡県環境衛生科学研究所)・古川靖英・ISO/TC 190検討部会(土壌環境センター)

S4-17 新規脱塩素化細菌Dehalogenimonas sp. NIT-SK1株の実汚染地下水における脱塩素化活性と微生物生態系に及ぼす影響

○小松大祐・加藤雄大・黒岩洋一・渡辺菜月(清水建設)・辻陽平(名古屋工業大学)・吉田奈央子(名古屋大学)

S4-18 二重土間の土壌ガス吸引事例

○大武隆博(興亜開発)

S4-19 原位置化学処理(還元分解)に関する適用可能性試験の検討―第2報―

○水柿貴史・藤井雄太・羽渕博臣・森岡錦也・三浦英俊・西田憲司
・土壌汚染の除去等の措置の適用可能性試験に関する調査・検討部会(第2期)(土壌環境センター)

S4-20 原位置加熱脱着処理に関する適用可能性試験の検討―第2報―

○山野辺純一・大久保敬祐・ブラーツ初枝・山崎将義・早澤敬一・西田憲司
・土壌汚染の除去等の措置の適用可能性試験に関する調査・検討部会(第2期)(土壌環境センター)

S4-21 準不透水層中のVOCs汚染サイトにおけるバイオレメディエーションによる浄化事例

○河本直実・平野卓也・菅谷隆将(JFEミネラル)

S4-22 熱活性過硫酸法の反応時間及びVOCs汚染サイトにおける原位置浄化への適用について

○瀬野光太・鈴木竜・今井由香里・生越恵・大庭良宣・佐藤徹朗(国際航業)

S4-23 PCBを含む油等により汚染された産業廃棄物不法投棄地における支障除去等対策後のモニタリングについて

○水野信洋・北岡達也・山川雅弘・春日井忍(三重県)

S4-24 物理探査による埋設農薬調査

○内田篤貴・齊藤弘昭・母良田正一・篠田里子・久永哲也・林田彩(日本物理探査)

S4-25 廃棄物由来浸出水漏洩現場における地下水・表流水の環境影響調査に対する細菌叢解析の有効性と細菌叢の特徴について

○和田卓也・森啓悟(建設技術研究所)・棟方有桂・水野貴文(環境総合リサーチ)

S4-26 地中に埋設された縦型ガス抜き管の局部的圧縮変形メカニズムについて

○柴田健司・三橋実季・竹崎聡・日笠山徹巳(大林組)

S4-27 土壌汚染情報プラットフォームの利用実態に関するアンケート調査

○児玉晃・鍵本司・大岡啓史・吉田宗久(土壌汚染対策コンソーシアムWG)

S4-28 汚染土掘削除去工事における地上写真測量による出来形管理

○須藤泰幸・名取孝人・椎根大・松村綾子・島田曜輔(大成建設)

S4-29 土壌・地下水汚染の対策時の技術適用に関するアンケートの集計結果について(経年変化とその考察)

○河内幸夫・熱田真一・森脇涼介・西谷英晃・鈴木弘明・阿部美紀也・技術実態集計分科会(土壌環境センター)